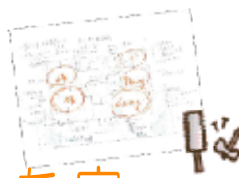


# お宅拝見！

## 大規模リフォーム

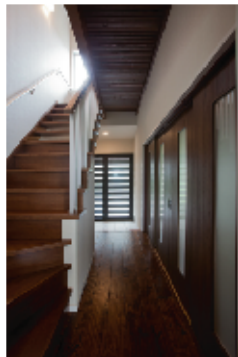
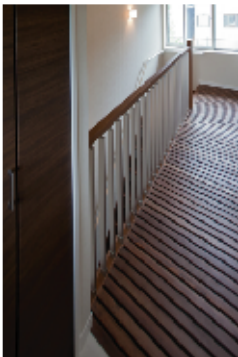
## 明るく機能的によみがえった家



明るく開放的なLDK

快適生活が実現

昭和時代に建てられたY様のお宅は、田の字型の和室の家でした。時代とともに使い勝手が悪くなり、動線や水廻りの不便さを解消したいとのご要望を受け、大規模リフォームを手付けさせて頂きました。構造上抜けない柱を活かした配置プランを作成し、低い位置にある鴨居を上げ、天井高を確保。更に化粧梁を等間隔に入れることで、趣のある開放的な空間が実現しました。またLDに全開口のサッシを採用し、裏手に田園が広がる立地条件を最大限に活用。抜群の景観を楽しみながら家族団欒の食事や、寛ぎの時間が過ごせる、心地良い家に蘇りました。



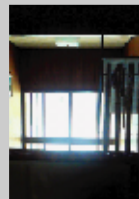
(上右から)一新した玄関、ホール。勾配が急で洗面室の入口を塞いでいた階段は位置を変更して架け替え、なだらかな明るい階段に。2階廊下をササラ床にすることで、暗かった1階廊下へも光が射し込みます。

(左上)2間続きの和室は開放的なLDKに。明るく機能的なくつろぎ空間です。(右)タイル貼りで寒かった浴室は、1.25坪のユニットバスに変更。洗面脱衣室も幅を広くとり、収納を備えた洗濯機置場を設置しました。ホテルの様な硝子扉を採用した明るく開放的な空間。入浴中は、洗面室中央の天井埋め込みロールスクリーンを下ろせばプライバシーを確保出来、気兼ねなく使えます。

(上中・上下)2階の2間続きの和室をリビング併設の寝室に改装。中央に間仕切り壁を設置、テレビの明かりが寝ている人に眩しくない様に配慮しました。間仕切り上部に埋め込んだ照明がムード漂う空間を演出しています。



(上)色あせと雨漏りが気になっていた外壁は、下地に防水シートを貼り、塗装を施した杉板で仕上げ、質感のある引き締まった外観に生まれ変わりました。玄関ポーチ柱、破風も塗装をし、新築の様な仕上がります。



Before  
築年数の経った家は、色あせと傷みが目立つように。段差があり仕切られた部屋は動線が悪く、不便さを感じておられました。

